

平成30年8月24日

「It's 『ヒョウ』 time!!」 ～学ぼう産業連関表と地域づくり～

「経済分析セミナー&ワークショップ2018」を札幌にて開催！

北海道開発局は、(一財)北海道開発協会、(株)北海道銀行及び(株)道銀地域総合研究所とともに、北海道内の大学生を対象とした『「経済分析セミナー&ワークショップ2018 in 札幌」』を下記のとおり開催します。

本セミナー及びワークショップは、北海道の地域経済に関する学習や研究を行う大学生を対象に、経済分析技術の向上を目指すとともに、これからの地域づくりを担う人材の発掘・育成に資することを目的として開催します。

産業連関表等を用いた地域経済分析に基づいた地域づくりや、経済波及効果分析の意義と役割について有識者にご講演いただくとともに、ワークショップでは、北海道開発局が作成する「北海道産業連関表」などの概要や仕組みの解説のほか、「経済波及効果分析ツール」を用いて自ら経済波及効果を算出する実習、経済波及効果を高める施策について班ごとに討論を行うものです。

本イベントは、昨年度から実施しており、2年目となる今年度は、7月7日の函館市に引き続き、札幌市での開催となります。

記

- 1 開催日 平成30年9月22日(土) 10:15～16:00 (開場 9:45)
- 2 開催場所 TKP札幌駅カンファレンスセンター
(札幌市北区北7条西2丁目)
- 3 プログラム 基調講演(セミナー)及びワークショップにて構成
(詳細は別添のとおり)

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局

電話(代表) 011-709-2311

開発監理部 開発調査官

町田 千恵 (内線5458)

開発監理部 開発計画課 開発専門職

塩谷 竜洋 (内線5415)

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>



《関係先ホームページ》

一般財団法人 北海道開発協会

<http://www.hkk.or.jp/kenkyusho/index.html>

～北海道の地域経済を考える～

経済分析セミナー & ワークショップ2018in札幌

本セミナー&ワークショップは、産業連関表等を用いた地域経済分析に基づいた地域づくりや経済波及効果分析の意義と役割について有識者にご講演いただくとともに、ワークショップでは、北海道開発局が作成する「北海道産業連関表」などの概要や仕組みの解説のほか、「経済波及効果分析ツール」を用いて自ら経済波及効果を算出する実習、経済波及効果を高める施策について班ごとに討論を行うものであります。

北海道の地域経済に関する学習や研究を行う大学生を対象に、経済分析技術の向上を目指すとともに、これからの北海道づくりを担う人材の発掘・育成に資することを目的として開催するものです。

日時

平成30年9月22日（土）
10:15～16:00（開場9:45）
（昼食休み12:00～13:00）

参加費無料！
定員50名（先着順）
申込期限：9月14日

会場

TKP札幌駅カンファレンスセンター
（札幌市北区北7条西2丁目）

プログラム

◆ 基調講演 1（10:20～11:20）

「持続可能な地域社会の実現に向けて～SDGs 未来都市しもかわ～」

蓑島 豪氏（下川町政策推進課SDGs推進戦略室長）

◆ ワークショップ（11:30～14:30）

※ 昼食休み 12:00～13:00

○北海道産業連関表の概要、経済波及効果分析ツールについて

○実習（経済波及効果による分析や経済波及効果を高める施策の検討）

（国土交通省北海道開発局、（株）道銀地域総合研究所）

◆ 基調講演 2（14:45～15:45）

「経済波及効果分析の意義と役割～釧路地域における実践事例から～」

小磯 修二氏（（一社）地域研究工房代表理事）

◆ その他統計紹介（15:45～15:55）

「資本形成調査について」（国土交通省北海道開発局）

◇ 情報交換会（16:05～16:45）

○飲み物・軽食を用意しております。（参加費1,000円）

対象者

北海道内の大学のうち地域経済に関する学習や研究を行う大学生

※大学生とは：大学院、大学、短期大学、専修学校専門課程（専修学校）、高等専門学校4年生・5年生を含む。
個人のほか、複数人のグループでの参加も可。なお、一般・高校生以下については公募の対象外。

申込方法

参加希望者は、裏面の申込用紙等により申込み願います。

■主 催：国土交通省北海道開発局、（一財）北海道開発協会

■共 催：（株）北海道銀行、（株）道銀地域総合研究所

■後 援：北海道

基調講演講師

養島 豪(みのしま たけし)氏(下川町政策推進課SDGs推進戦略室長)

1993年下川町入庁、2004年北海道総合企画部へ出向、2007年総務課企画財政グループにて「下川町総合計画」策定の主担当、2013年環境省地球環境局へ出向、2015年総務課企画財政グループにて「下川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定の主担当、2016年環境未来都市推進課地方創生戦略室にて地方創生、環境未来都市の主担当、2018年政策推進課SDGs推進戦略室にてSDGs未来都市、地方創生、環境未来都市の主担当。

小磯 修二(こいそ しゅうじ)氏((一社)地域研究工房代表理事)

1948年大阪市生まれ。京都大学法学部卒業後、北海道開発庁(現国土交通省)、等を経て、釧路公立大学教授・地域経済研究センター長、同大学学長、北海道大学公共政策大学院特任教授を務める。2017年から(一社)地域研究工房代表理事、地域政策プランナーとして活動。

経済分析セミナー&ワークショップ2018in札幌参加申込書

【宛先 (一財)北海道開発協会 担当:佐々木】

■ Eメールでのお申込み

メール本文に必要事項を記入の上、右記へ送信してください。

アドレス: keibun@hkk.or.jp

■ FAXでのお申込み

本申込書に必要事項を記入の上、右記へ送信してください。

FAX: 011-709-5225

(代表者)

学校名	ゼミ名	氏名	学年	パソコン持参の有無(注)	情報交換会への参加の有無(※2)
メールアドレス			電話番号		
@			—		

(同行者)

氏名	学年	パソコン持参の有無(注)	情報交換会への参加の有無(※2)

(注)ワークショップにおいて、Microsoft EXCELを用いた実習を行います。ご自身用のPC等を持参してください。持参出来ない方には、PCを貸与しますが、複数人での共有使用となる可能性があります。

※1 ワークショップ(実習)は、班ごと(5人程度)にて行う予定となっております。班編成のために、同ゼミナールで複数者での参加希望の場合は同一の参加申込書で申込みをお願いいたします。ゼミナールで参加の場合は、担当教授を通じて、後日、受講レポートの提出をお願いいたします。

※2 基調講演・ワークショップへの参加は無料となりますが、情報交換会への参加は有料(1,000円)となります。情報交換会に参加される場合は、当日会場にて参加料のお支払いをお願いいたします。

※3 ご記入いただいた個人情報については、本セミナーの開催に伴う事務手続きに限り使用し、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に取り扱うことといたします。

会場について

TKP札幌駅カンファレンスセンター
(札幌市北区北7条西2丁目)

最寄りの公共交通機関をご利用の場合

■ JR札幌駅から徒歩5分

■ 地下鉄さっぽろ駅から徒歩10分

※駐車場はございませんので公共交通機関のご利用をお願いします。



※TKPの施設は、札幌市内に複数ありますので、ご注意ください(当会場は、札幌駅北口です)。